

令和6年度

北海道函館高等支援学校

シラバス

教務部

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	国語科		学科名	普通科・職業学科	担当者
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成		
育 領 域 成 域 す・ べ き 教 科 等 質 に お け ら る	校 訓	探究	学び働き生きること生涯にわたって探究する人間		
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間		
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間		
	3 年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	社会生活に必要な国語の基礎的な知識や技能を身に付け、それらを適切に活用する能力と態度を身に付けることができる。	
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	文章や会話の要点を落とさないように読み取り、自分の思いを相手に分かりやすく伝えることができる。	
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	進んで新聞のニュースや読書に親しみ、豊かな感性や情緒を培おうとすることができる。	
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。			
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」			
指導 形態	学年	1 学年		2 学年	3 学年
	配当単位時間／週	3 単位時間		2 単位時間	2 単位時間
	学習集団	学科		学科	学科
	指導体制	MT 1 名		MT 1 名	MT 1 名
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)					
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年	3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	■オリエンテーション ■自己紹介・アクロスティック ■実態把握テスト	1 2 1	■オリエンテーション ■新1年生へのメッセージ ■履歴書の作成	1 3 2
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	■実態把握テスト答え合わせ ■辞書の使い方 ■電話のかけ方① ■作文「高校生になって」	1 3 2 4	■敬語（1 年生の復習） ■接客で使われる敬語	1 3
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア	■作文「高校生になって」 ■電話のかけ方②（続き） ■メモの取り方 ■教科書「ナマケモノになる」	3 1 2 1	■接客で使われる敬語 ■道徳関連題材「黒板を消さないで」	2 5
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	■教科書「ナマケモノになる」 ■聞き取りメモの取り方①	2 3	■作文「宿泊研修の思い出」 ■作文の発表（相互評価）	5 1
8	2 学期始業式	■聞き取りメモの取り方②（続き） ■敬語の使い方	1 1	■教科書「十六歳のとき」	2
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	■敬語の使い方 ■履歴書の書き方と作成	4 3	■教科書「十六歳のとき」 ■履歴書の作成 ■読み方の変化する漢字	3 2 2
10	アピリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	■道徳関連題材「二通の手紙」 ■礼状の書き方	3 2	■教科書「『弱いロボット』の誕生	4
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭	■道徳関連題材「二通の手紙」 ■手紙の書き方	4 4	■教科書「『弱いロボット』の誕生」 ■熟語の成り立ち、三字熟語	3 4
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	■教科書「イースター島になぜ森がないのか」 ■新聞の読み方 ■教科書 相手に伝わる案内をする	4 2 2	■書いて伝える（国語表現）	5
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	■教科書「イースター島になぜ森がないのか」 ■教科書 相手に伝わる案内をする	3 1	■俳句を作ろう	4
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会	■教科書「イースター島になぜ森がないのか」 ■教科書 二字・三字の熟語	4 3	■教科書「古文を読むために①」 ■古典「竹取物語」	2 5
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	■教科書 二字・三字の熟語 ■葉の飲み方 ■1 年生のまとめ	1 2 3	■葉の飲み方 ■2 年生のまとめ	2 2
注) □…普通科 ■…職業学科					

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	社会科		学科名	普通科	担当者
学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領 域 成 す ・ 教 科 等 に ・ お 能 け る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間		
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間		
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間		
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	将来の社会生活に向けたきまりや義務、公共施設の役割と制度、地域の特色や歴史、各産業について理解するとともに、それらの情報を調べ、まとめる技能を身に付けることができる。	
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	社会及び身近にあることと、自分の生活を結び付けて考えたり、判断したりしたことを様々な方法で表現することができる。	
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	学習を通して将来の社会生活に生かそうとしたり、多角的な思考や理解をしたりすることで、意欲的に生活全般に関わろうとすることができる。	
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。			
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」			
学年		1学年		2学年	3学年
指導 形態	配当単位時間／週	2単位時間		2単位時間	2単位時間
	学習集団	学科		学科	学科
	指導体制	MT1名		MT1名	MT1名
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)					
月	学校行事等（予定）	1学年		2学年	3学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	オリエンテーション 「社会参加ときまり」（通学マナー・高校生としてのマナーなど）		オリエンテーション	オリエンテーション
5	保護者懇談・前期生徒総会 1学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション			「我が国の国土の様子と国民生活、歴史」 （宿泊研修）☆総合的な探究の時間 ☆宿泊研修	「社会参加と決まり」（主権者教育） （労働基準法、社会保険、障害基礎年金、療育手帳などを含む生活に関係の深い法や制度） 「社会参加ときまり」（主権者教育） 選挙について
6	3学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア			「公共施設の役割と制度」（職業や生活の相談と支援を行う公共施設について） 「産業と生活」 （金属工業、機械工業、化学工業、食料品工業などの工業生産に関わる学習）	「我が国の国土の様子と国民生活、歴史」 日本領土の範囲に関わる学習
7	2学年宿泊研修 3学年地域清掃 就労支援セミナー 1学期終業式 2・3学年進路懇談 1学年家庭訪問	「公共施設の役割と制度」（生活に関係の深い法や制度）			
8	2学期始業式	「産業と生活」 （いろいろな仕事・生産、流通に関わること）		「我が国の国土の自然環境と国民生活」 （自然災害） ☆総合的な探究の時間	「外国の様子」 異なる文化や習慣 日本との違い
9	1日防災学校 芸術鑑賞会 3学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2学年地域清掃				
10	アビリンピック北海道大会 1・2学年三者懇談 1・2学年就業体験・現場実習 花かいどう	「我が国の国土の様子と国民生活、歴史」 （函館、渡島、北海道、宿泊研修で訪れる地域など） ☆防災 ☆新聞の読み方（国語） ☆新聞教育出前授業		「産業と生活」 （金属工業、機械工業、化学工業、食料品工業などの工業生産に関わる学習） ☆消費者教育	「公共施設の役割と制度」 生活費や生活に関係の深い税金について ☆租税教室
11	3学年三者・進路懇談 学校祭			「公共施設の役割と制度」（職業や生活の相談と支援を行う公共施設について）	
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2学年進路懇談 2学期終業式			「社会参加ときまり」 （主権者教育・選挙について） ☆生徒会役員選挙	
1	3学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	「社会参加ときまり」 （主権者教育、選挙について）		「我が国の国土の様子と国民生活、歴史」 （見学旅行）☆総合的な探究の時間 ☆見学旅行	
2	シーニックdeナイト 3学年三者懇談 後期生徒総会 3年生を祝う会	☆生徒会役員選挙		☆主権者教育・選管出前講座 ☆産業と生活・JA道南青年部出前授業	
3	卒業式 1・2学年三者懇談 3学期終業式	まとめ		まとめ	まとめ

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	社会科	学科名	職業学科	担当者	
学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領 成域 す・ べき 教科 資質 に・ お 能 け る	校訓	探究	学び働き生きことを生涯にわたって探究する人間		
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間		
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間		
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	将来の社会生活に向けたきまりや義務、公共施設の役割と制度、地域の特色や歴史、各産業について理解するとともに、それらの情報を調べ、まとめる技能を身に付けることができる。	
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	社会及び身近にあることと、自分の生活を結び付けて考えたり、判断したりしたことを様々な方法で表現することができる。	
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	学習を通して将来の社会生活に生かそうとしたり、多角的な思考や理解をしたりすることで、意欲的に生活全般に関わろうとすることができる。	
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。			
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」			
学年		1 学年	2 学年	3 学年	
指導 形態	配当単位時間／週	1 単位時間	1 単位時間	1 単位時間	
	学習集団	学科	学科	学科	
	指導体制	MT 1 名	MT 1 名	MT 1 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)					
月	学校行事等（予定）	1 学年	2 学年	3 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	オリエンテーション 「社会参加と決まり」 ・通学マナー、高校生としてのマナーなど	オリエンテーション	オリエンテーション 「社会参加と決まり」（主権者教育） （労働基準法、社会保険、障害基礎年金、療育手帳などを含む生活に関係の深い法や制度） 「社会参加ときまり」（主権者教育） 国会について、選挙について	
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション		「我が国の国土の様子と国民生活、歴史」 （宿泊研修）☆総合的な探究の時間 ☆宿泊研修		
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア		「公共施設の役割と制度」（職業や生活の相談と支援を行う公共施設について） 「産業と生活」 （金属工業、機械工業、化学工業、食料品工業などの工業生産に関わる学習）		
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	「産業と生活」 ・いろいろな仕事 ・工業生産にかかわること ・流通に関すること	「我が国の国土の自然環境と国民生活」 （自然災害） ☆総合的な探究の時間	「我が国の国土の様子と国民生活、歴史」 日本領土の範囲に関わる学習	
8	2 学期始業式	「我が国の国土の様子と国民生活、歴史」 ・函館、渡島・檜山、北海道、宿泊研修で訪れる地域などの地理、歴史、産業など ☆防災 ☆新聞の読み方（国語） ☆新聞教育出前授業	「産業と生活」 （金属工業、機械工業、化学工業、食料品工業などの工業生産に関わる学習） ☆消費者教育	「外国の様子」 異なる文化や習慣 日本との違い	
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃		「公共施設の役割と制度」（職業や生活の相談と支援を行う公共施設について）		
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう		「社会参加ときまり」 （主権者教育・選挙について） ☆生徒会役員選挙		
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭	「社会参加ときまり」 ・選挙について（主権者教育） ☆生徒会役員選挙	「我が国の国土の様子と国民生活、歴史」 （見学旅行）☆総合的な探究の時間 ☆見学旅行 ☆主権者教育・選管出前講座 ☆産業と生活・JA道南青年部出前授業	「公共施設の役割と制度」 生活費や生活に関係の深い税金について ☆租税教室	
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式				
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式				
2	シーニックdeナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会				
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	まとめ	まとめ	まとめ	

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	数 学		学科名	普通科	担当者	
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育 領 成 域 す・ 教 科 資 等 に お け る	校 訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間			
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間			
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間			
	3 年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	数や図形など、数学に必要な知識を理解するとともに、日常生活に使う 事柄を数学を使って理解し、計算したり説明したりする技能を身に付ける ことができる。		
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	日常生活に関わることについて、筋道を立てて考えたり、数量や図形な どの性質を発見したりするとともに、何かに結びつけて考える力、数学的 な表現で説明する力を身に付けることができる。		
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	話し合う活動の楽しさや、答えがはっきりする数学のよさを実感すると ともに、自分たちで考えたことを振り返りながら、粘り強く考える態度や 生活に活用しようとする姿勢を身に付けることができる。		
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3 観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的 に学習に取り組む態度）による 5 段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示 しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。				
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」				
学年		1 学年		2 学年	3 学年	
指導 形態	配当単位時間／週	2 単位時間		2 単位時間	2 単位時間	
	学習集団	学科		学科	学科	
	指導体制	MT1名、ST1名		MT1名、ST1名	MT1名、ST1名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)						
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年	3 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	オリエンテーション 実態把握テスト		オリエンテーション 実態把握テスト	オリエンテーション 「C 変化と関係」（時計・暦）	
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	A 数と計算 ①大きい数 ②小数 ③分数 ④3 桁以上の計算 ⑤かけ算 ⑥およその数 ⑦四則計算 ⑧お金 ⑨単位変換 ☆函館マラソン（速さ・時間・距離）		「A 数と計算」（小数） 「A 数と計算」（分数）	「C 変化と関係」（時計(時刻表含む)）	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア				「D データの活用」（割合とグラフ） ☆就業体験	
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問			「A 数と計算」（金銭、金銭出納帳、 計算機）「C 変化と関係」（時計・暦） ☆就業体験	「A 数と計算」（概数） 「C 変化と関係」	
8	2 学期始業式					
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	A 数と計算 ①長さ②重さ③単位の読み方 ☆就業体験 (金銭、計算機) ☆学校祭		「B 図形」（図形の基礎・基本）「B 図形」 (多角形) 「B 図形」（円）	「D データの活用」（割合とグラフ） ☆就業体験	
10	アピリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実 習 花かいどう	B 図形 ①図形の基本・多角形 ②円 ③立体 ④面積 ☆就業体験 (買い物、原材料)		C 変化と関係 D データの活動 ①割合 ②％ ③速さ距離時間 ④単位量あたりの大きさ ⑤時刻と時間、平均 ☆就業体験	「B 図形」（面積、体積） 「A 数と計算」（概数） 「C 変化と関係」 「D データの活用」（割合とグラフ） ☆就業体験	
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭				「A 数と計算」（金銭（通帳、現金書留・ 振込、送金、キャッシュカード、預金）） ☆家庭等	
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式					
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	C 変化と関係 D データの活動 ①割合 ②％ ③速さ距離時間 ④単位量あたりの大きさ ⑤時刻と時間、平均 ⑥円グラフ帯グラフ		「D データの活用」（帯グラフ） ☆社会等		
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会			「C 変化と関係」（比例）	「A 数と計算」（金銭(生活費)） ☆家庭等	
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式			1 年のまとめ	1 年のまとめ	1 年のまとめ

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	数学		学科名	職業学科	担当者		
学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成					
育 領 成 域 ・ ベ 教 科 資 質 に ・ お 能 け る	校 訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間				
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間				
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間				
	3 年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	数や図形など、数学に必要な知識を理解するとともに、日常生活に使う事柄を数学を使って理解し、計算したり説明したりする技能を身に付けることができる。			
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	日常生活に関わることについて、筋道を立てて考えたり、数量や図形などの性質を発見したりするとともに、何かに結びつけて考える力、数学的な表現で説明する力を身に付けることができる。			
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	話し合う活動の楽しさや、答えがはっきりする数学のよさを実感するとともに、自分たちで考えたことを振り返りながら、粘り強く考える態度や生活に活用しようとする姿勢を身に付けることができる。			
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3 観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による 5 段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。					
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」					
学年		1 学年		2 学年	3 学年		
指導 形態	配当単位時間／週	2 単位時間		2 単位時間	2 単位時間		
	学習集団	学科		学科	学科		
	指導体制	MT1名		MT1名、ST1名	MT1名、ST1名		
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)							
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年	3 学年		
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	オリエンテーション 実態把握テスト		オリエンテーション 実態把握テスト	オリエンテーション 「C 変化と関係」（時計・暦）		
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	A 数と計算 ①大きい数 ②小数 ③分数 ④3 桁以上の計算 ⑤かけ算 ⑥およその数 ⑦四則計算 ⑧お金 ⑨単位変換 ☆函館マラソン（速さ・時間・距離）		「A 数と計算」（小数） 「A 数と計算」（分数）	「C 変化と関係」（時計(時刻表含む)）		
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア				「D データの活用」（割合とグラフ） ☆現場実習		
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問			「A 数と計算」（金銭、金銭出納帳、 計算機）「C 変化と関係」（時計・暦） ☆現場実習		「A 数と計算」（概数） 「C 変化と関係」	
8	2 学期始業式						
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃			A 数と計算 ①長さ②重さ③単位の読み方 ☆現場実習 （金銭、計算機）		「B 図形」（図形の基礎・基本）「B 図形」 （多角形） 「B 図形」（円）	「D データの活用」（割合とグラフ） ☆現場実習
10	アピリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習	B 図形 ①図形の基本・多角形 ②円 ③立体 ④面積 ☆現場実習 （買い物、原材料） ☆学校祭		C 変化と関係 D データの活動 ①割合 ②％ ③速さ距離時間 ④単位量あたりの大きさ ⑤時刻と時間、平均 ☆現場実習	「B 図形」（面積、体積） 「A 数と計算」（概数） 「C 変化と関係」 「D データの活用」（割合とグラフ） ☆現場実習		
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭				「A 数と計算」（金銭（通帳、現金書留・ 振込、送金、キャッシュカード、預金）） ☆家庭等		
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式						
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	C 変化と関係 D データの活動 ①割合 ②％ ③速さ距離時間 ④単位量あたりの大きさ ⑤時刻と時間、平均 ⑥円グラフ帯グラフ ☆ 作業（時計・重さ・比）		「D データの活用」（帯グラフ） ☆社会等			
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会			「C 変化と関係」（比例）	「A 数と計算」（金銭(生活費)） ☆家庭等		
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式			1 年のまとめ	1 年のまとめ		

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	理科	学科名	普通科	担当者	
学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領域・ べき 教科 資等 質に ・お 能 け る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間		
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間		
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間		
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	生命、地球・自然、物質・エネルギーについて理解し、簡単な観察・実験などができる。	
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	生命、地球・自然、物質・エネルギーについて調べる中で、主にそれらの働きや関わり、変化や関係、性質や働きについて、適切な考えをもつことができる。	
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	生命、地球・自然、物質・エネルギーについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けることができる。	
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。			
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」			
学年		1 学年		2 学年	3 学年
指導 形態	配当単位時間／週	1 単位時間		1 単位時間	1 単位時間
	学習集団	学科		学科	学科
	指導体制	MT 1 名、ST 1 名		MT 1 名、ST 1 名	MT 1 名、ST 1 名
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)					
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年	3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	ガイダンス 「生命」（植物の発芽・成長・結実） ☆避難訓練の振り返り		「生命」（植物の発芽・成長・結実、動物の誕生、人の体のつくりと働き、生命の尊重(特別の教科 道徳)) ☆避難訓練の振り返り	「生命」（植物の発芽・成長・結実、生物と環境、生命の尊重(特別の教科 道徳))
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション				
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア				
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	「生命」（植物の養分と水の通り道）		「物質・エネルギー」（物の溶け方、水溶液の性質） ☆総合防災訓練の振り返り	
8	2 学期始業式	「生命」（植物の養分と水の通り道、生命の尊重(特別の教科 道徳))			
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃				
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	「地球・自然」（天気の変化、月と太陽、自然災害） ☆総合防災訓練の振り返り ☆薬物乱用防止講話		「地球・自然」（自然災害） ☆薬物乱用防止講話	
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭				
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式				
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	「物質・エネルギー」（電流の働き、電気の利用） SDGs（持続可能な開発目標）に関係する学習		「物質・エネルギー」（てこの規則性） SDGs（持続可能な開発目標）に関係する学習	サイエンス・カフェ（卒業研究） SDGs（持続可能な開発目標）に関係する学習
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会				
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式				

令和 6 年度 シラバス

領域・教科等名		理科		学科名	職業学科	担当者	
		学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領域・教科等名における能力	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間				
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間				
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間				
	1年間の指導目標	知識及び技能	探究協働	生命、地球・自然、物質・エネルギーについて理解し、簡単な観察・実験などができる。			
		思考力、判断力、表現力等	探究協働健全	生命、地球・自然、物質・エネルギーについて調べる中で、主にそれらの働きや関わり、変化や関係、性質や働きについて、適切な考えをもつことができる。			
		学びに向かう力、人間性等	探究協働健全	生命、地球・自然、物質・エネルギーについて進んで調べ、生命を尊重する態度や学んだことを生活に生かそうとする態度を身に付けることができる。			
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。					
観点別学習状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」					
指導形態	学年	1学年		2学年		3学年	
	配当単位時間／週	1単位時間		－		－	
	学習集団	学科		－		－	
	指導体制	MT1名、ST1名		－		－	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)							
月	学校行事等（予定）	1学年		2学年		3学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	ガイダンス 「生命」（植物の発芽・成長・結実） ☆避難訓練の振り返り					
5	保護者懇談・前期生徒総会 1学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション						
6	3学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア						
7	2学年宿泊研修 3学年地域清掃 就労支援セミナー 1学期終業式 2・3学年進路懇談 1学年家庭訪問	「生命」（植物の養分と水の通り道）					
8	2学期始業式						
9	1日防災学校 芸術鑑賞会 3学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2学年地域清掃						
10	アピリンピック北海道大会 1・2学年三者懇談 1・2学年就業体験・現場実習 花かいどう	「地球・自然」（天気の変化、月と太陽、自然災害） ☆総合防災訓練の振り返り ☆薬物乱用防止講話					
11	3学年三者・進路懇談 学校祭						
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2学年進路懇談 2学期終業式						
1	3学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	「物質・エネルギー」（電流の働き、電気の利用） SDGs（持続可能な開発目標）に関係する学習					
2	シーニックdeナイト 3学年三者懇談 後期生徒総会 3年生を祝う会						
3	卒業式 1・2学年三者懇談 3学期終業式						

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	音楽科		学科名	普通科・職業学科	担当者	
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領域・ べき教科 資質等 質にお 能けれ る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間			
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間			
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間			
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	曲想と音楽の構造や背景などの関わり及び、音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身に付けることができる。		
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	音楽表現を創意工夫することや、音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴くことができる。		
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにする事ができる。		
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。				
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」				
学年		1 学年		2 学年		3 学年
指導 形態	配当単位時間／週	1 単位時間		1 単位時間		1 単位時間
	学習集団	学年		学年		学年
	指導体制	MT 1 名、ST 4 名		MT 1 名、ST 3 名		MT 1 名、ST 2 名
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)						
月	学校行事等	1 学年		2 学年		3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	□オリエンテーション 「表現（歌唱）」 □校歌 □合唱 「表現（器楽）」 □打楽器・旋律楽器などの合奏 □和楽器 「鑑賞」 □日本の音楽		□オリエンテーション 「表現（歌唱）」 □校歌 □合唱 「表現（器楽）」 □和楽器 □打楽器・旋律楽器などの合奏 「表現（創作）」 □作曲（伴奏付け（情報機器）） 「鑑賞」 □日本の音楽		□オリエンテーション 「表現（歌唱）」 □校歌 □合唱 「表現（器楽）」 □和楽器 □打楽器・旋律楽器などの合奏 「表現（創作）」 □作曲（伴奏付け（情報機器））
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション					
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア					
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問					
8	2 学期始業式	「表現（歌唱）」 □合唱 「表現（創作）」 □作曲（伴奏付け（情報機器）） 「鑑賞」 □管弦打楽器、舞台芸術等 ☆学校祭		「表現（歌唱）」 □合唱 「表現（創作）」 □作曲（伴奏付け（情報機器）） 「鑑賞」 □総合芸術 ☆学校祭		
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃					
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう					
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭					
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	「表現（歌唱）」 □斉唱、合唱 □卒業式関係 「鑑賞」 □総合芸術 □1 年間のまとめ ☆卒業式		「表現（歌唱）」 □斉唱、合唱 □卒業式関係 「鑑賞」 □総合芸術 □1 年間のまとめ ☆卒業式		
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式					
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会					
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式					

令和6年度 シラバス

領域・ 教科等名		美術科		学科名	普通科・職業学科	担当者	
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成				
育領域・ べき 教科 資質 に ・ お 能 け る	校訓		探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間			
			協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間			
			健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間			
	3年間の 指導目標		知識及び技能	探究 協働	美術の基礎的基本的な知識や技術を用いて鑑賞や表現をすることができる。		
			思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	美術的なよさについて考えたり、工夫して表現したりして、美術的な見 方や感じ方ができる。		
			学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	美術の表現、鑑賞に関心や意欲をもち、心や生活を豊かにしていこうと することができる。		
学習評価			上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的 に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示 しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。				
観点別学習 状況の評価			5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」				
学年			1 学年		2 学年		3 学年
指導 形態	配当単位時間／週	2 単位時間		2 単位時間		1 単位時間	
	学習集団	全学科		全学科		全学科	
	指導体制	MT 1 名、ST 3 名		MT 1 名、ST 3 名		MT 1 名、ST 3 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)							
月	学校行事等		1 学年		2 学年		3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会		オリエンテーション 立体造形(表現・鑑賞)		オリエンテーション デザイン(表現・鑑賞)		オリエンテーション 版画（表現・鑑賞）
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション		立体造形(表現・鑑賞)		デザイン(表現・鑑賞)		版画（表現・鑑賞）
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア		立体造形(表現・鑑賞)		デザイン(表現・鑑賞)		版画（表現・鑑賞）
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問		絵画(表現・鑑賞)		デザイン(表現・鑑賞)		デザイン（表現・鑑賞）
8	2 学期始業式		絵画(表現・鑑賞)		版画(表現・鑑賞)		デザイン（表現・鑑賞）
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃		デザイン(表現・鑑賞)		版画(表現・鑑賞)		デザイン（表現・鑑賞）
10	フットボールフェスティバル 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実 習 花かいどう		デザイン(表現・鑑賞)		版画(表現・鑑賞)		デザイン（表現・鑑賞）
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭		デザイン(表現・鑑賞)		版画(表現・鑑賞)		絵画（表現・鑑賞）
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式		版画(表現・鑑賞)		絵画(表現・鑑賞)		絵画（表現・鑑賞）
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式		版画(表現・鑑賞)		絵画(表現・鑑賞)		絵画（表現・鑑賞）
2	シーニックdeナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会		版画(表現・鑑賞)		絵画(表現・鑑賞)		絵画（表現・鑑賞）
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式		版画(表現・鑑賞)		絵画(表現・鑑賞)		

令和 6 年度 シラバス																	
領域・ 教科等名	保健体育科				学科名	全学科			担当者								
学校教育目標				共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成													
育領 域・ 教科等 に お け る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間														
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間														
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間														
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	1 各種運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解するとともに、技能を身に付けることができる。 2 心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに、健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けることができる。													
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	1 各種運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを、他者に伝える力を身に付けることができる。 2 健康・安全に関わる自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えることができる。													
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	1 各種運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自己の最善を尽くして自主的に運動をする態度を養う。また、健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を身に付けることができる。 2 健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に自主的に取り組む態度を身に付けることができる。													
各全体計画等との関連 ○：単元題材として設定 －：通常の学習内容に含む、 または関連なし		キャリア 教育	道徳 教育	学校 安全	学校 保健	食に 関 する 指導	その他(重点をおく教育活動等との関連)										
		○	○	○	○	○	新聞 教育	社会貢献 ボランティア	ICT	防災	性教育	食育	スポーツ	主権者	消費者		
備考 その他年間を通しての留意事項など、特に必要なことがあれば記載する。		1 運動の楽しさや喜びを味わったり、健康の大切さを実感したりすることができるように種目によっては簡易的なルールでゲームを行ったり、用具を工夫したりする。 2 「体育理論」については、3 学年間にわたって取り扱う。 3 国際大会の意義や役割、フェアプレイ精神等に触れるとともに運動やスポーツを「すること」「知ること」「見ること」「応援すること」などの多様な関わり方について各種目で指導する。 4 保健の見方・考え方を働かせ、運動や健康についての自他の課題を見つけ、個々の生徒の障害の状態等に応じて、その解決のための活動の充実を図る。															
学年		1 学年				2 学年				3 学年							
指導 形態	配当単位時間／週	2 単位時間				2 単位時間				2 単位時間							
	学習集団	学年				学年				学年							
	指導体制	MT 1 名、ST 3 名				MT 1 名、ST 3 名				MT 1 名、ST 3 名							
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)																	
月	学校行事等 (予定)	1 学年				2 学年				3 学年							
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	オリエンテーション 集団行動 体づくり				オリエンテーション 集団行動 体づくり 球技 (ティーボール)				オリエンテーション 集団行動 体づくり 球技 (ティーボール)							
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	球技 (ティーボール)															
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア	球技 (ティーボール) 武道 (空手道)				武道 (空手道)											
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	保健 (欲求と適応規制 心身の相関とストレス)				保健 (医薬品とその活用 医療サービスとその活用)											
8	2 学期始業式	球技 (サッカー)				球技 (サッカー)				保健 (交通事故の現状と要因 交通事故を防ぐために)							
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃																
10	アピリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	球技 (バドミントン、卓球)				球技 (バドミントン、卓球)				選択球技 (バドミントン、卓球)							
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭	球技 (バドミントン、卓球) 保健 (欲求と適応規制 心身の相関とストレス)				球技 (バドミントン、卓球) 保健 (スポーツ文化の楽しみ方)											
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	保健(生活習慣病とその予防 喫煙・飲酒・薬物乱用と健康) スポーツレク 種目練習				スポーツレク 種目練習				スポーツレク 種目練習							
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	選択球技 (バスケットボール バレーボール)				選択球技 (バスケットボール バレーボール)				選択球技 (バスケットボール バレーボール)							
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会					選択球技 (バスケットボール・バレーボール) 保健(性への関心・欲求と性行動妊娠・ 出産と健康避妊法と人口妊娠中絶 性感染症・エイズとその予防など)				選択球技大会 (フットサル・バレー バスケットボール・卓球 バドミントンなど) 保健 (性の講話・事前事後学習)							
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	保健(性への関心・欲求と性行動 妊娠・出産と健康 避妊法と人口妊娠中絶 性感染症・エイズとその予防など) 選択球技大会 (フットサル・バレーなど)				選択球技大会 (フットサル・バレー バスケットボール・卓球 バドミントンなど)											

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	職業科	学科名	普通科	担当者	
学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育 領 成 域 す ・ 教 科 資 質 に ・ お 能 け る	校 訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間		
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間		
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間		
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けることができる。	
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見い出して課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を身に付けることができる。	
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を身に付けることができる。	
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。			
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」			
学年		1 学年		2 学年	3 学年
指 導 形 態	配当単位時間／週	4単位時間		5単位時間	6単位時間
	学習集団	学科		学科	学科
	指導体制	MT1名、ST1名		MT1名、ST2名	MT1名、ST1名
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)					
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年	3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	オリエンテーション 「職業に関すること」 レディネステスト 進路ガイダンス 進路学習		オリエンテーション 「職業に関すること」 進路ガイダンス 進路学習 WC実習4/30`5/2	オリエンテーション 「職業に関すること」 進路ガイダンス 進路学習
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	社会貢献（石川町内公園ゴミ拾い） 「もの作り（コースター・カトラリーケース）」 受注作業（小野養鶏場）		社会貢献（石川町ゴミ拾い） 「もの作り（ふた付きバスケット）」 受注作業（小野養鶏場） 就業体験事前学習・「Ⅰ期就業体験」 ①5/22日～②5/29日～（3日×2企業） 就業体験ガイダンス・決意発表会 「社会貢献（草刈作業・石川町会館清掃） 宿泊研修に関すること7/10`12	前提実習ガイダンス・決意発表会 WC実習5/27～29 「Ⅰ期 前提実習」6/5～25 「もの作り（個人課題）」 社会貢献（桔梗町ゴミ拾い） 受注作業（小野養鶏場）
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア	「もの作り（カトラリーケース）」 ハローワーク講話（6/14） 社会貢献活動 （草刈作業・石川町会館清掃） 花かいどう花壇清掃		☆国語 ☆情報	☆国語 ☆情報
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	☆国語 ☆情報		☆国語 ☆情報	社会貢献（草刈り作業・石川町会館清掃） 花かいどう花壇清掃 「もの作り（個人課題）」 進路ガイダンス
8	2 学期始業式	進路ガイダンス 就労体験ガイダンス 決意発表会		「もの作り（ふた付きバスケット）」 進路ガイダンス ハローワーク講話（9/11） 花かいどう花壇清掃 WC実習	WC実習 「Ⅱ期 前提実習」9/11～10/10 前提実習事後学習・報告会
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	☆情報		☆国語 ☆情報	☆国語 ☆情報
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	WC実習10/7～9・就業体験 函館高等技術専門学院体験 ①21日②24日③30日（1日×3企業）		「Ⅱ期 就業体験」 10/16～25（1企業8日間） 報告会	「もの作り（個人課題・皮革加工）」 進路ガイダンス ハローワーク講話（11/1）
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭	就業体験事後学習・報告会 「社会貢献（石川町会館清掃・除雪作業）」 「もの作り（コースージュ・カトラリーケース）」 就労支援セミナー（12月） 進路ガイダンス（12月） 職業講話（2月）		☆国語 ☆情報	「もの作り（個人課題・皮革加工）」 「社会貢献（石川町会館清掃・除雪作業）」 就労支援セミナー（12月） 進路ガイダンス（2月） 職業講話（2月）
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	☆国語 ☆情報		☆国語 ☆情報	☆国語 ☆情報
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	☆国語 ☆情報		☆国語 ☆情報	☆国語 ☆情報
2	シーニックdeナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会	☆国語 ☆情報		☆国語 ☆情報	☆国語 ☆情報
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	「もの作り（カトラリーケース）」 まとめ		「もの作り（ふた付きバスケット・皮革加工）」 まとめ	「もの作り（個人課題・皮革加工）」 まとめ

令和6年度 シラバス

領域・ 教科等名	職業科	学科名	職業学科	担当者	
学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領域・ べき 教科 資等 質に ・お 能 け る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間		
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間		
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間		
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	職業に関する事柄について理解を深めるとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けることができる。	
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、表現する力を身に付けることができる。	
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への貢献に向けて、生活を改善しようとする実践的な態度を身に付けることができる。	
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。			
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」			
学年		1 学年		2 学年	3 学年
指導 形態	配当単位時間／週	1 単位時間		1 単位時間	1 単位時間
	学習集団	学科		職業学科	学科
	指導体制	一斉または学科ごと		一斉	一斉または学科ごと
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)					
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年	3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	□オリエンテーション ・働くことについて □進路ガイダンス①		□進路ガイダンス① □第Ⅰ期現場実習ガイダンス	□進路ガイダンス① □第Ⅰ期現場実習ガイダンス
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	□自己理解をしよう ・レディネステスト ・作業学習を通して（通年）		□第Ⅰ期現場実習事前学習 ・3 学年決意発表会見学 ・事前訪問、ビジネスマナー ・決意発表会	□第Ⅰ期現場実習事前学習 ・事前訪問に向けて ・決意発表
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア	□ハローワーク講話 ・働くために必要な力		□第Ⅰ期現場実習事後学習 ・振り返り	□第Ⅰ期現場実習事後学習 ・現場実習振り返り
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	□働く意義、やりがい ・様々な職業 □職場見学		□職業チェックリスト ・自己評価と他者評価 ・今後の目標 □職場見学→時期の変更（検討中）	□進路ガイダンス② □求職登録
8	2 学期始業式	□進路ガイダンス②		□進路ガイダンス②	□第Ⅱ期現場実習事前学習
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	□現場実習ガイダンス □現場実習事前学習 ・決意発表会 ・働くために必要な力		□ハローワーク講話 ・インターンシップマナー、企業が求める力	□第Ⅱ期現場実習
10	アピリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	□生活するために必要な力		□第Ⅱ期現場実習事前学習 ・事前訪問、ビジネスマナー	□第Ⅱ期現場実習事後学習 ・現場実習振り返り ・報告会
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭	□現場実習報告会 ・現場実習の振り返り		□第Ⅱ期現場実習事後学習 ・報告会 ・振り返り	□ハローワーク講話 ・履歴書、面接、求人票について □進路決定に向けて ・履歴書、面接
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	□進路ガイダンス③ □4～12月の振り返り ・できたこと、これから必要な力について		□進路選択に向けて □進路ガイダンス③ ・進路希望調査 ・前提実習に向けて	□様々な制度について ・労働条件、各種保険、福利厚生、相談等 □進路ガイダンス③ ・卒業後の生活
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	□職業講話 ・講話を受けて		□職業講話 ・進路決定への道のり ・卒業後の生活について	□職業講話
2	シーニックdeナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会	□職業生活 ・働くために必要な生活習慣		□働く生活 ・ビジネスマナー ・消費、金銭管理、余暇等 ☆消費者教育、主権者教育	□社会人として必要な知識 ・消費、金銭管理、余暇等 □まとめ ☆消費者教育
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	□まとめ		□職業チェックリスト ・今後の目標 □まとめ	

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	家庭科	学科名	普通科	担当者	
学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領 成域・ 教 科 資 等 質 に お 能 け る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間		
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間		
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間		
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	家族・家庭の機能について理解を深め、生活の目立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けることができる。	
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を身に付けることができる。	
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身に付けることができる。	
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。			
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」			
学年		1 学年		2 学年	3 学年
指導 形態	配当単位時間／週	2 単位時間		1 単位時間	1 単位時間
	学習集団	学科		学科	学科
	指導体制	MT 1 名、ST 1 名		MT1名、ST1名	MT3名
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)					
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年	3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	オリエンテーション 「衣食住の生活」制服の取り扱い☆制服セミナー、食事の役割☆給食オリエンテーション		オリエンテーション	オリエンテーション
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	「家族・家庭生活」 「衣食住の生活」被服・調理実習①		「家族・家庭生活」 「衣食住の生活」被服・調理実習①	「衣食住の生活」 布を用いた製作① 刺し子、アイロン
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア				就業体験Ⅰ期
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	「家族・家庭生活」 「衣食住の生活」被服・調理実習② ※学校祭展示作品		「家族・家庭生活」 「衣食住の生活」被服・調理実習② ※学校祭展示作品	「衣食住の生活」 布を用いた製作① 刺し子、アイロン
8	2 学期始業式	「家族・家庭生活」 乳幼児・高齢者などの生活①		「家族・家庭生活」 乳幼児・高齢者などの生活①	「衣食住の生活」 日常食の調理①
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃				就業体験Ⅱ期
10	アピリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習	☆就業体験 「家族・家庭生活」 乳幼児・高齢者などの生活②		☆就業体験 「家族・家庭生活」 乳幼児・高齢者などの生活②	「衣食住の生活」 布を用いた製作 ② 刺し子、衣服の補修、ミシン、アイロン
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭	「消費生活・環境」 消費者の基本的な権利と責任		「消費生活・環境」 消費者の基本的な権利と責任	
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	「衣食住の生活」必要な栄養を満たす 食事、日常食の調理		「衣食住の生活」必要な栄養を満たす 食事、日常食の調理	「衣食住の生活」 日常食の調理②
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	「衣食住の生活」住居の基本的な機能と 快適で安全な住まい方		「衣食住の生活」住居の基本的な機能と 快適で安全な住まい方	「家族・家庭生活」 乳幼児・高齢者などの生活
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会 卒業式				
3	1・2 学年三者懇談 3 学期終業式				
		「衣食住の生活」日常食の調理		「衣食住の生活」日常食の調理	まとめ

令和 6 年度 シラバス						
領域・ 教科等名	家庭科		学科名	職業学科	担当者	
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領 成域 す・ べ教 き科 資等 質に ・お 能け る	校 訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間			
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間			
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間			
	3 年間の 指導目標	知識及び技能		探究 協働	家族・家庭の機能について理解を深め、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けけることができる。	
		思考力、判断力、 表現力等		探究 協働 健全	家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を身に付けることができる。	
		学びに向かう力、 人間性等		探究 協働 健全	家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を身に付けることができる。	
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3 観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による 5 段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。				
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」				
学年		1 学年		2 学年		3 学年
指導 形態	配当単位時間／週		1 単位時間		1 単位時間	
	学習集団		学科		学科	
	指導体制		MT 1 名、ST3 名		MT1 名、ST3 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)						
月	学校行事等		1 学年		2 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会		オリエンテーション 「衣食住の生活」 制服の取り扱い☆制服セミナー、 食事の役割☆給食オリエンテーション		オリエンテーション	
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション		「家族・家庭生活」 「衣食住の生活」紙・布を用いた製作①		「衣食住の生活」布を用いた製作1① 刺し子、アイロン	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア		☆現場実習Ⅰ期		現場実習Ⅰ期	
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問		「家族・家庭生活」 「衣食住の生活」被服・調理実習② ※学校祭展示作品		「衣食住の生活」布を用いた製作① 刺し子、ミシン、アイロン	
8	2 学期始業式		「家族・家庭生活」 乳幼児・高齢者などの生活①		「衣食住の生活」日常食の調理 ①	
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃				現場実習Ⅱ期	
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう		☆就業体験 「家族・家庭生活」 乳幼児・高齢者などの生活②		「衣食住の生活」布を用いた製作1② 刺し子、衣服の補修、ミシン、アイロン	
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭		「消費生活・環境」 消費者の基本的な権利と責任			
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式		「衣食住の生活」必要な栄養を満たす 食事、日常食の調理		「衣食住の生活」日常食の調理②	
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式		「衣食住の生活」住居の基本的な機能と 快適で安全な住まい方		「消費生活・環境」 消費者の基本的な権利と責任	
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会				「衣食住の生活」必要な栄養を満たす 食事、日常食の調理	
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式				まとめ	

令和6年度 シラバス

領域・ 教科等名	外国語科（英語）		学科名	普通科	担当者	
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領 域成 す・ 教 科 資 質 ・ お 能 け る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間			
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間			
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間			
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	身近な英単語や簡単な英文を読んだり、書いたりすることに慣れ親しむとともに、外国語での簡単なやり取りで聞く、話すことなどによるコミュニケーションがとれる知識や技能を身に付けることができる。		
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について聞いたり話したりするとともに、音声で慣れ親しんだ外国語の語彙などが表す事柄を想像しながら読んだり書いたりしながら、自分の考えや気持ちなどを伝えることができる。		
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	背景にある文化について理解し、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ることができる。		
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。				
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」				
学年		1 学年		2 学年	3 学年	
指導 形態	配当単位時間／週	1 単位時間		1 単位時間	1 単位時間	
	学習集団	学科		学科	学科	
	指導体制	MT 1 名		MT 1 名	MT 1 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)						
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年	3 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	・オリエンテーション ・自己紹介 ・ALTとのコミュニケーション（通年）		・オリエンテーション ・動詞の時制 ・ALTとのコミュニケーション（通年）	・オリエンテーション ・2年生の復習 ・ALTとのコミュニケーション（通年）	
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	・クラスルームイングリッシュ ・体調、気持ちを伝える表現 ・天気、時刻の表現		・動詞の時制	・異文化理解①	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア	・語順の違い ・電話や挨拶で使える表現		メールの表現	・依頼、命令の表現 ・Howを用いた疑問文	
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	・canを用いて自分のできること、できないことを伝えたり、相手のできることを尋ねたりする。		・likeを用いて好きな物を伝える表現 ・異文化理解①世界の言葉	・異文化理解② ・病院での表現	
8	2 学期始業式	・wantを用いて自分のしたいことを伝えたり、相手のしたいことを尋ねたりする。		・want to be(become)を用いて、将来なりたい職業を表現する。	・異文化理解③	
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	・物の名前を聞いたり、答えたりする表現		予定を表す表現①	買い物での表現	
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習			・予定を表す表現② ・会話表現	・約束時の表現 ・Whyを用いた疑問文	
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭			レストランでの表現	レストランでの表現	
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	・場所を説明する表現		・異文化理解②（アメリカの家との違いを学ぶ。） ・異文化理解③（英語圏の国を調べてみる。）	将来やりたいことや、その理由を述べる	
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	・異文化理解（1年間の授業の中で学んだ自国の文化と他国の文化との違いについてまとめる。）		・異文化理解④（1年間の授業の中で学んだ自国の文化と他国の文化との違いについてまとめる。）	・異文化理解④（1年間のまとめ） ・スピーチ発表に向けて	
2	シーニックdeナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会					
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	スピーチ発表		スピーチ発表	スピーチ発表	

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	情報科	学科名	普通科・職業学科	担当者	
育領域 す・ 教 科 資 等 に お 能 け る	学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成		
	校訓	探究	学び働き生きること生涯にわたって探究する人間		
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間		
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間		
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用を理解し、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりを理解することができる。	
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、解決するために必要な情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を身に付けることができる。	
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	身近にある情報や情報技術を活用するとともに、情報社会に参画しようとする態度を身に付けることができる。	
	学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。		
	観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」		
	学年		1 学年	2 学年	3 学年
指導 形態	配当単位時間／週	普 2、職 1	普 2、職 1	普 2、職 1	
	学習集団	学科	学科	学科	
	指導体制	MT 1 名、ST 1 名	MT 1 名、ST 1 名	MT 1 名、ST 1 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)					
月	学校行事等（予定）	1 学年	2 学年	3 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	☐ オリエンテーション ☐ パソコン室の使い方とデータの保存 ☐ 1 年間の学習内容	☐ オリエンテーション ☐ タイピング ☐ タブレット型パソコンの活用 ・適切なパスワード管理 ・オンライン学習に向けて	☐ オリエンテーション ☐ タイピング ☐ タブレット型パソコンの活用 ・適切なパスワード管理 ・オンライン学習に向けて	
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	☐ タブレット型パソコンの基礎・基本 ・本校でのルール ・電源やホーム画面の構成 ・アプリの起動や切り替え ・文字の入力方法 ・クラウドサービスの活用 ・適切なパスワード管理 ・オンライン学習に向けて ☆総合的な探究の時間（ボランティア）	☐ ワープロソフトの活用 ☆学科で活用できる掲示物、 チラシ等の作成、文書デザイン ☐ パソコンとタブレットの活用	☐ 情報機器について （デジタルカメラ、USB、スキャナ） ☐ 情報モラル ☐ ワープロソフトの活用 ・カフェのチラシ、メニュー ☐ クラウドの活用 ☐ プログラミング	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア	☐ ワープロソフトとブラウザの 基礎・基本 ・タイピング（タッチメソッド） 【通年】 ・フォントの変更 ・ページレイアウト、図形や画像の挿入 ☐ 情報モラル（長期休業前） ・個人情報とアプリの利用 など	☐ プレゼンテーションソフトの活用 ☆総合的な探究の時間、作業学習 ・オープンスクールに向けた操作方法、 プレゼンテーションの練習 ・レイアウトの考案(画像配置、文字の大きさ)		
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問		☐ 情報モラル ・文字によるコミュニケーション など ☐ プログラミング		
8	2 学期始業式				
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	☐ プレゼンテーションソフトの基礎・基本 ・起動とスライドの挿入 ・ページレイアウト ・アニメーション機能 ・図形と画像の挿入 ☆就業体験・現場実習、 オープンスクール	☐ 情報モラル ・文字によるコミュニケーション など ☐ プログラミング	☐ タブレット端末の活用 ・動画編集 ・画像処理 ・その他アプリ ☐ 情報モラル ・変化する情報化社会 など	
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	☐ 情報モラル（学期間休業前） ・情報の信ぴょう性と信頼性 など ☆携帯電話・スマートフォン教室 ☆検定試験に挑戦 ・ワープロソフト ・プレゼンテーションソフト ☐ プログラミングの基礎 ・スクラッチ	☐ ワープロソフトの活用 ☐ インターネット情報検索 ☐ 情報モラル ・セキュリティに関すること など ・SNSへの投稿と公開・拡散・記録性 ☆就業体験・現場実習（報告会資料 作成、実習についての調べ学習） ☆学校祭		
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭				
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式			☐ 表計算ソフトの活用 ・家計簿 ・簡単なデータベース ・簡単な関数	
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	☐ 表計算ソフトの基礎基本 ・セル、列、行 ・文字と数字の入力 ・配置 ・四則計算 ・関数（合計、平均、最大、最小） ☐ 1 年間のまとめ	☐ 表計算ソフトの活用 ・表計算ソフトの基本操作、小遣い帳の 活用 ・グラフの作成 ・関数(日付、文字列) ☐ 1 年間のまとめ ☆見学旅行に向けた調べ学習、レポート 作成、スマートフォン利用における マナーなど		
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会			☐ プレゼンテーションソフトの活用 ・3 年間の学校生活の振り返り ☐ 1 年間のまとめ	
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式				

令和6年度 シラバス

領域・ 教科等名	総合的な探究の時間		学科名	普通科	担当者	
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育 領 域 す ・ べ き 教 科 資 質 に お け る	校 訓	探究	学び働き生きていることを生涯にわたって探究する人間			
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間			
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間			
	学校設定目標		探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人、もの、ことに関わる体験活動を含む総合的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えながら、自ら課題を発見・解決し、社会に貢献することができる。			
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	多角的な見方や考え方を働かせて地域や社会について理解し、課題の発見や解決に必要な知識及び技能を身に付けることができる。		
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	地域や社会と自分の生活とのつながりから問いを見出し、自ら課題を設定して、情報を収集、整理・分析し、まとめ・表現することができる。		
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	地域や社会の課題に主体的、協働的に取り組むことを通して、自分とのつながりについて考え、社会貢献への意識や態度を身に付けることができる。		
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）について記述評価する。				
学年		1 学年		2 学年		3 学年
指導 形態	配当単位時間／週	3 単位時間		3 単位時間		3 単位時間
	学習集団	学科		学科・学科合同		学科・学科合同
	指導体制	MT 1 名、ST 2 名		MT 1 名、ST 1 名		MT 1 名、ST 1 名
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)						
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年		3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	○オリエンテーション 「自己理解」		○オリエンテーション ○自由課題「調べ学習・発表資料制作」 （情報の見やすいまとめ方について） ・Hako cafe clover開催に向けて （通年） ・S-TEAM教育（通年）		「オリエンテーション」 「地域や学校の特色に応じた課題」 ・Hako cafe clover開催に向けて （通年） ・S-TEAM教育（通年）
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	「地域や学校の特色に応じた課題」 ・自分たちの住む町について ・函館マラソンボランティア活動		「地域や学校の特色に応じた課題」 ・函館マラソンボランティア活動 ・宿泊研修に向けて		「地域や学校の特色に応じた課題」 ・地域のよさ ・函館マラソンボランティア活動
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア					「学校祭に向けて」
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問					
8	2 学期始業式	「地域や学校の特色に応じた課題」 ・防災について		「地域や学校の特色に応じた課題」 ・防災について		「地域や学校の特色に応じた課題」 ・地域のよさ
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	「地域や学校の特色に応じた課題」 ・学校祭に向けて				
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	「様々な職業について」 ・職種について ・本校の卒業生の状況		「地域や学校の特色に応じた課題」 ・防災について	「地域や学校の特色に応じた課題」 ・学校祭に向けて ・地域のよさ	
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭			「地域や学校の特色に応じた課題」 ・学校祭に向けて		
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	「地域や学校の特色に応じた課題」 ・自分たちのテーマをもって調べる ・Hako cafe clover開催に向けて （3 月まで）		「地域や学校の特色に応じた課題」 ・函館の進路先について 一般就労・福祉的就労		「地域とのつながり」 ・防災 ・校外学習の企画 「卒業に向けて」
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	「地域や学校の特色に応じた課題」 ・普通科新聞の作成				
2	シーニックdeナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会					
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式					

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	総合的な探究の時間		学科名	職業学科	担当者			
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成					
育領 成域 す・ べ教 科資 質等 に お け る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間					
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間					
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間					
	学校設定目標		探究の見方・考え方を働かせ、地域や社会の人、もの、ことに関わる体験活動を含む総合的な学習を通して、自己の在り方生き方を考えながら、自ら課題を発見・解決し、社会に貢献することができる。					
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解することができる。				
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめて表現することができる。				
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を想像し、よりよい社会を実現しようとする事ができる。				
学習評価			上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）について記述評価する。					
学年			1 学年		2 学年		3 学年	
指導 形態	配当単位時間／週		まとめ取り		まとめ取り		まとめ取り	
	学習集団		職業学科全体		職業学科全体		職業学科全体	
	指導体制		担任3名・副担3名		担任3名・副担3名		担任3名・副担3名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)								
月	学校行事等（予定）		1 学年		2 学年		3 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会							
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション		☆函館マラソン（社会貢献） 外部講師・探究課題研究・体験活動・発表 ↓		☆函館マラソン（社会貢献） 外部講師・探究課題研究・体験活動・発表 ↓		☆函館マラソン（社会貢献） 外部講師・探究課題研究・体験活動・発表 ↓	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア		↓		↓		↓	
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問				宿泊研修（生涯学習・地域理解） 探究課題研究・体験活動・発表			
8	2 学期始業式		防災・安全教育（地域理解） 外部講師・探究課題研究・体験活動・発表 ↓		防災・安全教育（地域理解） 外部講師・探究課題研究・体験活動・発表 ↓			
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃		↓		↓			
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう						防災・安全教育（地域理解） 外部講師・探究課題研究・体験活動・発表 ↓	
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭							
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式							
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式						卒業後の生活（生涯学習） 探究課題研究・体験活動・発表 ↓	
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会		A L T（国際理解） 外部講師・体験活動・ 探究課題研究・まとめ		A L T（国際理解） 外部講師・体験活動・ 探究課題研究・まとめ			
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式							

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名		特別活動		学科名	普通科・職業学科	担当者	
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成				
育領 成 域 す ・ べ き 教 科 資 質 に ・ お 能 け る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間				
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間				
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間				
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	多様な集団活動の意義や活動するために必要な事柄を理解し、高校生としてふさわしい行動ができる。			
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	集団や自分の生活に関わる様々な課題を見付け、解決するために話し合い、合意形成ができる。			
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	自主的、実践的な集団活動を通して、生活及び人間関係をよりよく形成し、人間としての在り方生き方について考え、自己実現を図ろうとする態度を身に付けようとする ことができる。			
学習評価		・数値による評価は行わない。 ・ホームルーム活動、生徒会、学校行事での活動の様子や成果などについて記述する。					
学年		1 学年		2 学年		3 学年	
指導 形態	配当単位時間／週	1 単位時間		1 単位時間		1 単位時間	
	学習集団	学科		学科		学科	
	指導体制	MT 1 名、ST 1 名		MT 1 名、ST 1 名		MT 1 名、ST 1 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)							
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年		3 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	☐ ホームルーム・学校の生活づくり ☐ 心と体の健康（通年） ☐ 個別面談（月 1 回程度、通年）		☐ ホームルーム・学校の生活づくり ☐ 心と体の健康（通年） ☐ 個別面談（月 1 回程度、通年）		☐ ホームルーム・学校の生活づくり ☐ 心と体の健康（通年） ☐ 個別面談（月 1 回程度、通年）	
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	☐ ホームルーム・学校の生活づくり ☐ 目標づくり（個人・ホームルーム） ☐ 生徒総会議案書審議 ☐ 避難訓練 ☆職業、作業学習、防災安全教育		☐ ホームルーム・学校の生活づくり ☐ 目標づくり（個人・ホームルーム） ☐ 生徒総会議案書審議 ☐ 就業体験・現場実習に向けて ☐ 避難訓練 ☆職業、作業学習、防災安全教育		☐ 主体的な進路の選択決定と将来設計（通年） ☐ ホームルーム・学校の生活づくり ☐ 目標づくり（個人・ホームルーム） ☐ 生徒総会議案書審議 ☐ 就業体験・現場実習に向けて ☐ 避難訓練 ☆職業、就業体験・現場実習、防災安全 教育	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア	☐ 日常生活や学校生活 ・身だしなみ、コミュニケーション、 健康や安全 ☐ 非行防止教室の振り返り ☐ 函館マラソンに向けて		☐ 日常生活や学校生活 ・身だしなみ、コミュニケーション、 健康や安全 ☐ 就業体験・現場実習の振り返り ☐ 非行防止教室の振り返り ☐ 函館マラソンに向けて ☐ 宿泊研修に向けて		☐ 就業体験・現場実習の振り返り ☐ 日常生活や学校生活 ・身だしなみ、コミュニケーション、 健康や安全 ☐ 非行防止教室の振り返り ☐ 函館マラソンに向けて	
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	☐ 1 学期の振り返り ☐ 夏季休業中の生活		☐ 宿泊研修に向けて ☐ 1 学期の振り返り ☐ 夏季休業中の生活		☐ 1 学期の振り返り ☐ 夏季休業中の生活	
8	2 学期始業式	☐ 夏季休業後の学校生活		☐ 夏季休業後の学校生活		☐ 夏季休業後の学校生活	
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	☐ シェイクアウト（地震時の身の 守り方） ☐ オープンスクールへ向けて ☆職業、作業学習、防災安全教育		☐ シェイクアウト（地震時の身の 守り方） ☐ オープンスクールへ向けて ☐ 職場見学に向けて ☆職業、作業学習、防災安全教育		☐ 就業体験・現場実習に向けて ☐ シェイクアウト（地震時の身の 守り方） ☐ オープンスクールへ向けて ☐ 前期の振り返り ☆職業、作業学習、防災安全教育	
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実 習 花かいどう	☐ ホームルーム・学校の生活づくり ☐ 就業体験・現場実習に向けて ☐ 芸術鑑賞会に向けて・振り返り ☐ 避難訓練に向けて ☆職業、就労体験・現場実習		☐ ホームルーム・学校の生活づくり ☐ 芸術鑑賞会に向けて・振り返り ☐ 避難訓練に向けて ☆職業、就労体験・現場実習		☐ 就業体験・現場実習の振り返り ☐ ホームルーム・学校の生活づくり ☐ 芸術鑑賞会に向けて・振り返り ☐ 避難訓練に向けて ☆職業、就労体験・現場実習	
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭	☐ 学校祭に向けて ☐ 就業体験・現場実習後の学校生活 ☐ 職場見学に向けて ☐ 避難訓練 ☆職業、作業学習、防災安全教育		☐ 学校祭に向けて ☐ 就業体験・現場実習へ向けて・振り 返り ☆職業、就業体験・現場実習 ☐ 避難訓練 ☆職業、作業学習、防災安全教育		☐ 学校祭に向けて ☐ 避難訓練 ☆職業、作業学習、防災安全教育	
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	☐ スポーツレクに向けて ☐ 進路希望調査記入に向けて ☐ 冬季休業中の生活 ☆職業、保健体育 ☐ 非行防止教室の振り返り ☐ 2 学期の振り返り		☐ 見学旅行に向けて・振り返り ☐ スポーツレクに向けて ☐ 進路希望調査記入に向けて ☐ 冬季休業中の生活 ☆職業、保健体育 ☐ 非行防止教室の振り返り ☐ 2 学期の振り返り		☐ スポーツレクに向けて ☐ 冬季休業中の生活 ☆職業、保健体育 ☐ 非行防止教室の振り返り ☐ 2 学期の振り返り	
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	☐ 生徒会役員選挙に向けて ☐ 冬季休業後の学校生活		☐ 生徒会役員選挙に向けて ☐ 冬季休業後の学校生活		☐ 生徒会役員選挙に向けて ☐ 冬季休業後の学校生活	
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会	☐ 日常生活や学校生活 ・身だしなみ、心の健康の保ち方、 コミュニケーション☆職業、保健体育 ☐ 後期生徒総会議案書審議		☐ 後期生徒総会議案書審議		☐ 後期生徒総会議案書審議	
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	☐ 進級へ向けて ・1 年間の振り返り、まとめ ・先輩になる心構え ☆職業		☐ 進級へ向けて ・1 年間の振り返り、まとめ ・主体的な進路の選択決定と将来設計 ☆職業		☐ 卒業に向けて ・3 年間の振り返り、まとめ ☆職業	

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	作業学習（生産技術科）	学科名	職業学科	担当者	
学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育 成 域 ・ 教 科 等 に お け る	校 訓	探究	学び働き生きていることを生涯にわたって探究する人間		
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間		
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間		
	3年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	生産技術に関わる様々な学習を通して将来の職業生活や社会自立に必要な基礎的、基本的知識、技能を身に付けることができる。	
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	ものづくりや接客、カフェの運営や外販等の社会的・経済的な場面を中心に、知識・技能を活用して課題を解決すること等のために必要な思考力・判断力・表現力等や実践的な態度を身に付けることができる。	
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	ものづくりや接客等の経験を通して、勤労を重んずる態度や進んで社会生活に参加したり、地域に貢献したりしていく態度を身に付けることができる。	
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。			
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」			
学年		1 学年	2 学年	3 学年	
指導 形態	配当単位時間／週	11単位時間	12単位時間	12単位時間	
	学習集団	学科	学科	学科	
	指導体制	MT 1 名	MT 1 名	MT 1 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)					
月	学校行事等	1 学年	2 学年	3 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	オリエンテーション 生産技術科の作業体験	オリエンテーション 1 年生作業体験、学科説明準備 カフェ準備(☆カフェ)	オリエンテーション 1 年生作業体験、学科説明準備 カフェ準備(☆カフェ)	
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	木材加工の基礎Ⅰ [道南杉コースター製作等] コーヒー豆加工の基礎Ⅰ [豆の選別等]	カフェの運営[月2回程度、水曜日：通年](☆カフェ) コーヒー豆加工Ⅱ[カフェ・販売用：通年]	カフェの運営[月2回程度、火曜日：通年](☆カ フェ) コーヒー豆加工Ⅲ[カフェ・販売用：通年] 受注作業 [道南杉コースター等]	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア		★現場実習(5/22～6/4)	★現場実習(5/29～6/16)	
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	木材加工の基礎Ⅱ[工作機械等の活用] コーヒー豆加工の基礎Ⅱ [製品化へ]	カフェの運営(☆カフェ) コーヒー豆加工Ⅱ[カフェ・販売用] 木材加工[受注道南杉コースター・受注道 南杉ネームプレート等]	カフェの運営(☆カフェ) コーヒー豆加工Ⅲ[カフェ・販売用] コーヒー豆加工Ⅳ [ハンドドリッパⅠ] 木材加工 [カフェ関連製品の製作等] ※教育大での販売会Ⅰ (7月末・課外活 動)	
8	2 学期始業式		カフェの運営(☆カフェ) コーヒー豆加工Ⅱ[カフェ・販売用] 木材加工[受注コースター等] オープンスクールに向けて (☆総合的な探究の時間)	★現場実習(9/3～10/10)	
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃		※販売会Ⅱ (9月以降・課外活動) 予定 カフェの運営(☆カフェ) コーヒー豆加工Ⅱ[カフェ・販売用] 木材加工[受注コースター等]	★現場実習(～10/10) カフェの運営(☆カフェ) 木材加工 [カフェ関連製品の製作等] コーヒー豆加工Ⅲ[カフェ・販売用] コーヒー豆加工Ⅳ [ハンドドリッパⅡ]	
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	★現場実習(10/21～10/30) 木材加工の基礎Ⅲ [道南杉ネームプレート等] コーヒー豆加工Ⅰ [校内販売用] 校内販売会 (☆カフェ・豆の販売)	★現場実習(10/16～11/1)		
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭	学校祭製品作り(☆学校祭) [木工製品、コーヒー豆製品] 学校祭学科イベント準備、運営、 学校祭販売会準備(☆学校祭)	学校祭製品作り(☆学校祭) [木工製品、コーヒー豆製品] 学校祭学科イベント準備、運営、 学校祭販売会準備(☆学校祭)	学校祭製品作り(☆学校祭) [木工製品、コーヒー豆製品] 学校祭学科イベント準備、運営、 学校祭販売会準備(☆学校祭)	
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	ミニカフェの運営 (☆カフェ) 教育福祉合同作品展準備 (校内販売、校内受注の準備) [木工製品、コーヒー豆製品]	教育福祉合同作品展準備 (カフェでの販売の準備) [木工製品、コーヒー豆製品]	教育福祉合同作品展準備 (カフェでの販売、カフェ運営の準備) [木工製品、コーヒー豆製品] カフェの運営(☆カフェ)	
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	教育福祉合同作品展準備 (校内販売、校内受注の準備) [木工製品、コーヒー豆製品]	教育福祉合同作品展準備 (カフェでの販売、カフェ運営の準備) [木工製品、コーヒー豆製品]		
2	シンニックdeナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会	木材加工の基礎Ⅳ [道南杉受注コースター等] コーヒー豆加工Ⅰ [校内販売用] (☆カフェ)	コーヒー豆加工Ⅱ[カフェ・販売用] コーヒー豆加工Ⅳ [ハンドドリッパ基礎] 木材加工[受注コースター等]	卒業記念品製作 カフェの運営(☆カフェ)	
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	1 年間のまとめ	1 年間のまとめ	3 年間のまとめ	

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	作業学習（食品デザイン科）		学科名	職業学科	担当者			
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成					
育領 成域 す・ 教科 資等 質にお ける 力	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間					
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間					
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間					
	3年間の 指導目標	知識及び技能		探究 協働	職業生活及び家庭生活に必要な基礎的・基本的知識、技能を身に付けることができる。			
		思考力、判断力、 表現力等		探究 協働 健全	知識・技能を活用して課題を解決すること等のために必要な思考力、判断力、表現力等や実践的な態度を身に付けることができる。			
		学びに向かう力、 人間性等		探究 協働 健全	勤労を重んずる態度を養い、進んで社会生活に参加していく能力を身に付けることができる。			
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。						
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」						
学年		1 学年		2 学年		3 学年		
指導 形態	配当単位時間／週		11単位時間		12単位時間		12単位時間	
	学習集団		学科（2学年合同あり）		学科（2学年合同あり）		学科（2学年合同あり）	
	指導体制		MT 1 名、ST 2 名		MT 1 名、ST 2 名		MT 1 名、ST 2 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)								
月	学校行事等（予定）		1 学年		2 学年		3 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会		○オリエンテーション 1年間の流れ、作業学習心得 作業学習の決まり、安全・衛生		○オリエンテーション 1年間の流れ、作業学習心得 確認事項・安全・衛生 ○調理・製パン・製菓復習 ○ハコカフェにむけて（1回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成 ○校内販売（年間通して実施）		○オリエンテーション 1年間の流れ、作業学習心得 作業学習の確認事項、安全・衛生 ○調理・製パン・製菓復習・カフェ準備 ○校内販売（年間通して実施） ○就労に向けて自己理解や目標設定	
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション		○調理室の使い方 （製パン室・実習室、清掃・片付け） ○外部講師（風月堂） 製菓 ○調理の基礎基本 （食材の扱い、使用道具、計量、切り方）		○製パン・製菓の製造 3 学年カフェ用製菓 ○外部講師（風月堂） 製菓		○ハコカフェにむけて（1回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア		○製造の基本（製菓・製パン） クッキー、手ごねパン ○校内販売（年間を通して実施）		○ハコカフェにむけて（2回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成		○製パン・製菓の製造	
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問		○大掃除、1学期のまとめ 評価		○製パン・製菓の製造 ○大掃除 1 学期のまとめ、評価		○ハコカフェにむけて（2回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成 ○大掃除 1 学期のまとめ、評価	
8	2 学期始業式		○製菓・製パンの製造 クッキー、丸パン他 ○外部講師（メグミルク） ○オープンスクール準備 発表練習など		○ハコカフェにむけて（3・4回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成 ○外部講師（メグミルク） ○オープンスクール準備		○製パン・製菓の製造	
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃		○学校祭にむけて 製菓仕込み・製パン練習		○学校祭にむけて 学科販売、掲示準備計画 製菓仕込み・製パン練習		○ハコカフェにむけて（3回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成 ○外部講師（風月堂） 製菓	
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう		○学校祭にむけて 製菓仕込み、掲示物作成		○ハコカフェにむけて（5回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成 ○学校祭にむけて 製菓仕込み、掲示物作成		○学校祭にむけて 製菓仕込み、掲示物作成	
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭		○ハコカフェにむけて（1回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 ○大掃除、2 学期のまとめ、評価		○製パン・製菓に製造 ○大掃除、2 学期のまとめ、評価		○ハコカフェにむけて（4回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成 ○大掃除、2 学期のまとめ、評価	
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式		○製パン、製菓の製造		○製パン・製菓の製造		○ハコカフェにむけて（5回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成 ○卒業制作計画	
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式		○ハコカフェにむけて（2回目） ランチデザインの計画 仕込み、各種製造、接客・会計練習 カフェ活動のまとめ、評価と課題		○ハコカフェにむけて（6回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成・		○ハコカフェにむけて（6回目） ランチデザインの計画 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成 ○卒業制作	
2	シーニックdeナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会		○ハコカフェにむけて（3回目） ランチデザインの計画 仕込み、各種製造、接客・会計練習 カフェ活動のまとめ、評価と課題 ○大掃除 1年間のまとめ		○ハコカフェにむけて（7回目） 仕込み、販売・接客・会計練習 カフェのまとめ・掲示物作成 ○大掃除 1年間のまとめ		○1年間のまとめ	
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式							

令和6年度 シラバス

領域 教科等名		作業学習（福祉デザイン科）		学科名	職業学科	担当者	
		学校教育目標					
		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成					
育領 域 成 す ・ 教 科 等 に お け る 資 質 ・ お け る 力	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間				
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間				
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間				
	3年間の 指導目標	知識及び技能		探究 協働	職業生活及び家庭生活に必要な基礎的、基本的知識、技能を身に付けることができる。		
		思考力、判断力、 表現力等		探究 協働 健全	知識や技能を活用して課題を解決こと等のために必要な思考力・判断力・表現力等や実践的な態度を身に付けることができる。		
		学びに向かう力、 人間性等		探究 協働 健全	勤労を重んずる態度を養い、進んで社会生活に参加していく能力を身に付けることができる。		
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による5段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。					
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」					
学年		1 学年		2 学年		3 学年	
指導 形態	配当単位時間／週	11単位時間		12単位時間		12単位時間	
	学習集団	学科		学科		学科	
	指導体制	MT 1 名、ST 2 名		MT 1 名、ST 2 名		MT 1 名、ST 2 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)							
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年		3 学年	
通年		☐ 受注作業（ウエス製作、雑巾製作） ☐ 校外作業学習（施設見学、軽作業）		☐ 受注作業（清掃、ウエス製作） ☐ カフェ作業（接客、清掃） ☐ 校外作業学習（軽作業・清掃）		☐ 受注作業（清掃、ウエス製作） ☐ カフェ作業（接客、清掃） ☐ 校外作業学習（軽作業・清掃）	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	☐ 学科オリエンテーション （作業の基本、作業心得・マナーなど） ☐ 学科歓迎会 ☐ 家事援助（清掃の基本）		☐ オリエンテーション ☐ 学科歓迎会企画、準備 ☐ 学科歓迎会 ☐ カフェ作業（接客、清掃） ☐ 家事援助（清掃、洗濯）		☐ オリエンテーション ☐ 学科歓迎会企画、準備 ☐ 学科歓迎会 ☐ 家事援助（清掃の応用）	
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	☐ 家事援助（清掃、洗濯） ☐ 福祉とは ☐ 高齢者の心と体（高齢者疑似体験） ☐ 介護技術の基礎Ⅰ（歩行介助） ☐ 高齢者の生活（衣食住）		☐ 高齢者の生活（衣） ☐ 介護技術の基礎Ⅱ （衣服の着脱・ベットメイキング） ☐ 現場実習（5/22～6/4）		☐ 高齢者の生活（住） ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（ボディメカニクス） ☐ カフェ作業（接客練習・営業等） ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（移動の介助）	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア	☐ 高齢者の生活（衣食住） ☐ 校外学習（介護用品・福祉用具について） ☐ 家事援助（食器洗い、洗濯） ☐ カフェ作業（テーブルメイキング）		☐ 介護技術の基礎Ⅱ （移動移乗の介助、ボディメカニクス） ☐ 高齢者の生活（食） ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（食事の介助）		☐ 高齢者の理解（コミュニケーション） ☐ 現場実習（6/5～25） ☐ 介護技術の応用（移動、車椅子）	
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	☐ カフェ作業（テーブルメイキング） ☐ 家事援助（洗濯、アイロン） ☐ 1 学期のまとめ		☐ 高齢者の生活（食） ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（食事の介助） ☐ 家事援助（清掃、縫製） ☐ 1 学期のまとめ		☐ 介護技術の応用（移動、車椅子） ☐ カフェ作業（接客・清掃） ☐ 1 学期のまとめ	
8	2 学期始業式	☐ 2 学期オリエンテーション ☐ 介護技術の基礎Ⅰ（車椅子介助）		☐ 高齢者の生活（住） ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（車椅子・移動） ☐ 家事援助（清掃、洗濯）		☐ 高齢者の生活（衣） ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（衣服の着脱）	
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	☐ オープンスクールに向けて （学科紹介、作業体験の準備） ☐ カフェ作業（接客練習、清掃など）		☐ 保育基礎（保育とは） ☐ カフェ作業（接客、清掃） ☐ オープンスクールに向けて ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（車椅子・移動）		☐ 介護技術の基礎Ⅱ（衣服の着脱） ☐ 現場実習（9/11～10/10）	
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	☐ カフェ作業（接客練習、清掃など） ☐ ブレカフェの実施（WC実習） ☐ 家事援助（清掃、洗濯、アイロン） ☐ 現場実習（21～30日）		☐ 高齢者の生活（衣） ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（清拭の介助） ☐ 現場実習（10/16～11/1）		☐ 現場実習（9/11～10/10） ☐ 保育基礎 （保育とは・年齢に合わせたレクリエーション） ☐ カフェ作業（接客・清掃）	
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭	☐ 高齢者の理解（認知症対策養成講座） ☐ 保育基礎（保育とは） ☐ 学校祭学科イベント企画		☐ 高齢者の理解（認知症対策養成講座） ☐ カフェ作業（接客・清掃） ☐ 家事援助（洗濯、アイロン） ☐ 学校祭学科イベント企画		☐ 高齢者の理解（認知症対策養成講座） ☐ カフェ作業（振り返り） ☐ レクリエーションについて ☐ 学校祭学科イベント企画	
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	☐ カフェ作業（接客、清掃） ☐ 家事援助（清掃、洗濯、アイロン） ☐ 2 学期のまとめ		☐ カフェ作業（接客・清掃） ☐ 高齢者の生活（住） ☐ 家事援助（居室清掃） ☐ 2 学期のまとめ		☐ 高齢者の生活（食） ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（食事の介助） ☐ カフェ作業（接客・清掃） ☐ 2 学期のまとめ	
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	☐ 3 学期オリエンテーション ☐ カフェ作業（接客練習、清掃など） ☐ 受注作業（ウエス切り）		☐ 校外作業学習 ☐ 高齢者の生活（食） ☐ 家事援助（炊事、食器洗い）		☐ 校外作業学習 ☐ 介護技術の基礎Ⅱ（食事の介助） ☐ カフェ作業（接客・清掃）	
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会	☐ 受注作業（ウエス切り） ☐ カフェ作業（接客、清掃） ☐ 家事援助（清掃、洗濯、アイロン） ☐ 学科送別会（レクリエーション）		☐ 学科送別会企画、準備 ☐ カフェ作業（接客・清掃） ☐ 学科送別会		☐ カフェ作業（接客・清掃） ☐ 卒業認定試験 ☐ 学科送別会 ☐ 3 年間のまとめ	
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	☐ カフェ作業（接客、清掃） ☐ 家事援助（清掃、洗濯、アイロン） ☐ 1 年間のまとめ		☐ カフェ作業（接客・振り返り） ☐ 家事援助（縫製） ☐ 1 年間のまとめ			

令和 6 年度 シラバス																		
領域・教科等名	日常生活の指導				学科名	普通科・職業学科		担当者										
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成															
育 領 成 域 す・ 教 科 資 質 に ・ お 能 け る	校 訓		探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間														
			協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間														
			健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間														
	3 年間の 指導目標		知識及び技能		探究 協働	基本的生活習慣や集団生活、経済生活・職業生活に関する、必要な習慣や技能を身に付けることができる。												
			思考力、判断力、 表現力等		探究 協働 健全	知識・技能を活用して課題を解決すること等のために必要な思考力・判断力・表現力等を身に付けることができる。												
			学びに向かう力、 人間性等		探究 協働 健全	基本的生活習慣や集団生活、経済生活・職業生活に関して、より自立的・発展的に取り組む態度を身に付けることができる。												
各全体計画等との関連 ○：単元題材として設定 ー：通常の学習内容に含む、 または関連なし			キャリア 教育	道徳 教育	学校 安全	学校 保健	食に関 する指導	その他(重点をおく教育活動等との関連)										
								新聞 教育	社会貢献 ボランティア	ICT	防災	性教育	食育	スポーツ	主権者	消費者		
			○	○	○	○	○											
備考 その他年間を通しての留意事項など、特に必要なことがあれば記載する。			①日常生活や学習の自然な流れに沿い、その活動を実際的で必然性のある状況下で取り組むことにより、生活や学習の文脈に即した学習ができるようにする。 ②毎日反復して行い、望ましい生活習慣の形成を図るものであり、繰り返しながら取り組むことにより習慣化していく指導の段階を経て、発展的な内容を取り扱うようにする。 ③できつつあることや意欲的な面を考慮し、適切な支援を行うとともに、生活上の目標を達成していくために、学習状況等に応じて課題を細分化して段階的な指導ができるようにする。 ④指導場面や集団の大きさなど、活動の特徴を踏まえ、個々の実態に即した効果的な指導ができるよう計画する。 ⑤8:30～8:40はSHR、8:40～8:50は清掃、12:35～12:55は給食、15:15～15:25はSHRとする。															
			学年			全学年												
			指導 形態	配当単位時間／週	5 単位時間／週													
				学習集団	主にHR（学科）													
				指導体制	担任、副担任等													
主な内容（各教科、特別な教科道徳、特別活動、自立活動を合わせた指）																		
分類 内容 指導の場			基本的生活習慣に関する内容				集団生活をする上で必要な内容				経済生活・職業生活に関する内容							
			食事 衣服の着脱 排泄 歯磨き 身体の清潔 靴の履き替え				健康・安全 保健衛生 遊び 挨拶 交際 役割 言葉遣い				手伝い 仕事 きまり 金銭 自然 社会の仕組み							
登下校			靴の履き替え 履物の整理				交通安全 朝の挨拶 時刻を守る				時刻 目的地までの歩行 交通機関の利用方法について							
始業・SHR			着替え 排泄・手洗い 持ち物や机の整理・整頓 着席				ノート類や宿題の提出 朝の体操 朝のスピーチ 今日の予定				日直・係活動 朝のホームルームの司会 出欠席調べ 月日・曜日の確認 天気・季節・台風などへの関心							
掃 除			身支度 手洗い・清潔				清掃場所分担 役割・清掃内容確認				はき掃除・ふき掃除 掃除機の使用 机などの移動 後片付け							
授 業			衣服の着脱 身体の清潔 排泄・手洗い				始業・終業の挨拶 安全への気配り 人との関わり				自然への関わり 電話・郵便・公共施設の利用 交通機関の利用 買い物							
食事（給食）			手洗い 身支度 歯磨き				食前・食後の挨拶 食事の作法				食品・食器の運搬・配膳 後片付け							
SHR			着替え 帰りのしたく 靴の履き替え				一日の反省・日誌の記入 明日の連絡 帰りの挨拶				戸締り							
その他			雨具の扱い 入浴				来客への対応 ロッカーなどの整理・整頓 整理の処理				時計・暦の使用 金銭の扱い 乗り物マナー 祝日の理解							

令和6年度 シラバス (案)

領域 教科等名		TKK（探究・協働・健全）		学科名	普通科・職業学科	担当者		
		学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成				
育領域・ 教科等 質に お け る	校訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間					
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間					
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間					
	3年間の 指導目標	知識及び技能		探究 協働	異学年交流を通じた体ほぐし運動や体の動きを高める運動に取り組むことを通じて、基礎体力の維持・向上を目指すことができる。			
		思考力、判断力、 表現力等		探究 協働 健全	卒業後の就労や生活を見据えて、自己のよさや課題を理解するとともに、集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、意思決定することができる。			
		学びに向かう力、 人間性等		探究 協働 健全	体ほぐし運動や体の動きを高める運動及び個別面談に取り組むことによって、自主的、実践的な集団活動や個別のカウンセリングを通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとする態度を身に付けることができる。			
学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、記述評価する。						
学年		1 学年		2 学年		3 学年		
指導 形態	配当単位時間／週		3 単位時間		3 単位時間		3 単位時間	
	学習集団	<体づくり運動> 火木 ・3グループ（普通科福祉、食品、生産）でランニングorウォーキング ※雨天時は体育館でエアロビクス 金 ・全校を縦割りで3グループ程度にグルーピング 例）体育館G：40名程度、 格技場G：20名程度、 グラウンド：20名程度 ・年度当初から新体力テストを実施し、グルーピングの基礎資料とする。 <個別面談> HR担任が、週に2～3名抽出して個別面談を行う。 ※月に1人1回程度は、必ず面談を行う。						
		指導体制	MT 2名、ST 4名（体づくり運動）		MT 2名、ST 4名（体づくり運動）		MT 1名、ST 4名（体づくり運動）	
			担任以外の保健体育科担当者＋α（19名程度）（体づくり運動） 個人面談はHR担任が行う。					
	学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)							
	月	学校行事等（予定）	1・2・3 学年 火木金					
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	オリエンテーション及びグラウンド開き						
		体力測定（火木：握力状態起こし前屈、立ち幅跳び跳び反復横跳び、シャトルラン 金：短距離（50m100m）、長距離（1000m1500m）ボール投げ）						
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション	火木3グループ（普通科福祉、食品、生産）でランニングorウォーキングor面談 グラウンドのトラック、サッカー場、駐車場外周 7月にシャトルランを行う ※雨天時は体育館でエアロビクス ・3グループで体づくり運動に取り組むor面談（体力測定を基準にH. M. L） ・Hグループ 筋トレ、ダッシュなど（グラウンド） ※雨天・積雪時は室内 ・Mグループ体育館、5分走、ラダー、筋トレ、エアロビクス、ボクササイズ、縄跳び、体づくり運動、リズム運動など（体育館） ・Lグループ ウォーキング、バランスボール、エアロビクス、ヨガ、縄跳びなど（格技場）						
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア							
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問							
8	2 学期始業式							
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃							
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう							
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭							
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式							
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式 シーニックdeナイト							
2	3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会							
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式							

令和 6 年度 シラバス						
領域・教科等名		特別の教科 道徳		学科名	普通科・職業学科	担当者
学校教育目標		共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成				
育領成域す・べき科等質にお能力る	校 訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間			
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間			
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間			
	3 年間の指導目標	知識及び技能	探究協働	教育基本法及び学校教育法に定められた教育の根本精神に基づき、生徒が自己探求と自己実現に努め国家・社会の一員としての自覚に基づき行為しうる発達の段階にあることを考慮し、人間としての在り方生き方を考え、主体的な判断の下に行動し、自立した人間として他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。		
		思考力、判断力、表現力等	探究協働健全			
		学びに向かう力、人間性等	探究協働健全			
学習評価		・ 数値による評価ではなく、記述式とする。 ・ 個々の内容項目ごとではなく、大きくくりなまとまりを踏まえた評価とする。 ・ 生徒がいかに成長したかを積極的に受け止めて認め、励ます個人内評価として行う。 ・ 生徒がより多面的・多角的な見方へと発展しているか、道徳的価値の理解を自分自身との関わりの中で深めているかを重視する。 ・ 道徳科の学習活動における生徒の具体的な取組状況を一定のまとまりの中で見取る。				
観点別学習状況の評価		行わない				
学年		1 学年		2 学年		3 学年
指導形態	配当単位時間／週	1 単位時間		1 単位時間		1 単位時間
	学習集団	学年		学年		学年
	指導体制	MT 1 名、ST 8 名		MT 1 名、ST 8 名		MT 1 名、ST 8 名
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)						
月	学校行事等（予定）	1 学年		2 学年		3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会	・ 学年集会 〈よりよい学校生活、集団生活の充実〉		・ 学年集会 〈よりよい学校生活、集団生活の充実〉		・ 学年集会 〈よりよい学校生活、集団生活の充実〉
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション 非行防止教室	・ 授業① 〈思いやり、感謝〉 〈礼儀〉 〈友情、信頼〉 〈相互理解、寛容〉		・ 就業体験・現場実習 事前学習 〈勤労〉 〈礼儀〉		・ 授業① 〈思いやり、感謝〉 〈礼儀〉 〈友情、信頼〉 〈相互理解、寛容〉
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア	・ 函館マラソン、花かいどうボランティア 事前学習 〈社会参画、公共の精神〉 〈思いやり、感謝〉 ・ 授業② 〈公正、公平、社会正義〉		・ 函館マラソン、花かいどうボランティア 事前学習 〈社会参画、公共の精神〉 〈思いやり、感謝〉 ・ 授業② 〈公正、公平、社会正義〉		・ 就業体験・現場実習 事前学習 〈勤労〉 〈礼儀〉 ・ 函館マラソン、花かいどうボランティア 事前学習 〈社会参画、公共の精神〉 〈思いやり、感謝〉
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問	・ 学年集会 〈節度、節制〉 〈思いやり、感謝〉 〈友情、信頼〉		・ 学年集会 〈節度、節制〉 〈思いやり、感謝〉 〈友情、信頼〉		・ 学年集会 〈節度、節制〉 〈思いやり、感謝〉 〈友情、信頼〉 ・ 授業② 〈公正、公平、社会正義〉
8	2 学期始業式	・ 学年集会 〈よりよい学校生活、集団生活の充実〉 〈自主・自律、自由と責任〉		・ 学年集会 〈よりよい学校生活、集団生活の充実〉 〈自主・自律、自由と責任〉		・ 学年集会 〈よりよい学校生活、集団生活の充実〉 〈自主・自律、自由と責任〉
9	1 日防災学校 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃	・ 授業③ 〈思いやり、感謝〉 〈礼儀〉 〈友情、信頼〉 〈相互理解、寛容〉		・ 授業③ 〈思いやり、感謝〉 〈礼儀〉 〈友情、信頼〉 〈相互理解、寛容〉		・ 就業体験・現場実習 事前学習 〈勤労〉 〈礼儀〉
10	アピリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう	・ 就業体験・現場実習 事前学習 〈勤労〉 〈礼儀〉		・ 就業体験・現場実習 事前学習 〈勤労〉 〈礼儀〉		・ 授業③ 〈思いやり、感謝〉 〈礼儀〉 〈友情、信頼〉 〈相互理解、寛容〉
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭 芸術鑑賞会	・ 授業④ 〈希望と勇氣、克己と強い意志〉 〈感動・畏敬の念〉		・ 授業④ 〈希望と勇氣、克己と強い意志〉 〈感動・畏敬の念〉		・ 授業④ 〈希望と勇氣、克己と強い意志〉 〈感動・畏敬の念〉
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式	・ 学年集会 〈節度、節制〉 〈思いやり、感謝〉 〈友情、信頼〉		・ 学年集会 〈節度、節制〉 〈思いやり、感謝〉 〈友情、信頼〉		・ 学年集会 〈節度、節制〉 〈思いやり、感謝〉 〈友情、信頼〉
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式	・ 授業⑤ 〈真理の探究、創造〉		・ 授業⑤ 〈真理の探究、創造〉		・ 授業⑤ 〈真理の探究、創造〉
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会	・ 授業⑥ ALT との授業と関連 〈我が国の伝統と文化の尊重〉 〈国際理解、国際貢献〉		・ 授業⑥ ALT との授業と関連 〈我が国の伝統と文化の尊重〉 〈国際理解、国際貢献〉		・ 授業⑥ ALT との授業と関連 〈我が国の伝統と文化の尊重〉 〈国際理解、国際貢献〉
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式	・ 学年集会 〈よりよい学校生活、集団生活の充実〉 〈遵法精神、公德心〉		・ 学年集会 〈よりよい学校生活、集団生活の充実〉 〈遵法精神、公德心〉		・ 学年集会 〈よりよい学校生活、集団生活の充実〉 〈遵法精神、公德心〉

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名	選択履修教科（美術科）		学科名	普通科	担当者	
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成			
育領域・ 成域・ 教 き 科 資 質 に お 能 け る	校 訓	探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間			
		協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間			
		健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間			
	3 年間の 指導目標	知識及び技能	探究 協働	美術の基礎的基本的な知識や技術を用いて鑑賞や表現をすることができる。		
		思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	美術的なよさについて考えたり、工夫して表現したりして、美術的な感じ方を深めることができる。		
		学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	美術の表現、鑑賞に関心や意欲をもち、心や生活を豊かにしていこうとすることができる。		
	学習評価		上記目標を基に、個別の目標を設定し、3 観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による 5 段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。			
観点別学習 状況の評価		5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」				
学年		1 学年		2 学年	3 学年	
指導 形態	配当単位時間／週			1単位時間	1単位時間	
	学習集団			普通科	普通科	
	指導体制			MT 1 名、ST 1 名	MT 1 名、ST 1 名	
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)						
月	学校行事等（予定）		1 学年		2 学年	3 学年
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会				オリエンテーション 制作プラン作成	オリエンテーション 制作プラン作成
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション				各自のプランによる制作 作品展示（学校祭展示、作品完成後の校内展示等）	
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア					
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問					
8	2 学期始業式					
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃					
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう					
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭					
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式					
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式					
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会					
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式				各自のプランによる制作	

令和 6 年度 シラバス

領域・ 教科等名		選択履修教科（音楽科）		学科名	普通科	担当者		
学校教育目標			共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成					
育領域・ 成す・ べき 教科 等 資 質 ・ お 能 け る	校 訓		探究	学び働き生きることを生涯にわたって探究する人間				
			協働	多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間				
			健全	生涯にわたって健やかな心身と豊かな感性を磨く人間				
	3 年間の 指導目標		知識及び技能	探究 協働	曲想と音楽の構造や背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身に付けることができる。			
			思考力、判断力、 表現力等	探究 協働 健全	音楽表現を創意工夫しながら聴くことができる。			
			学びに向かう力、 人間性等	探究 協働 健全	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組み、音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しむとともに、音楽によって生活を明るく豊かなものにすることができる。			
学習評価			上記目標を基に、個別の目標を設定し、3 観点（①知識・技能、②思考・判断・表現、③主体的に学習に取り組む態度）による 5 段階の数値評価を行う。また、観点別学習状況の評価には十分示しきれない、生徒一人一人のよい点や可能性、進歩の状況等について、個人内評価に記述する。					
観点別学習 状況の評価			5：「十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの」 4：「十分満足できると判断されるもの」 3：「おおむね満足できると判断されるもの」・・・評価の中心 2：「努力を要すると判断されるもの」 1：「一層の努力を要すると判断されるもの」					
学年			1 学年		2 学年		3 学年	
指導 形態	配当単位時間／週		－		1 単位時間		1 単位時間	
	学習集団		－		普通科(2・3学年合同)			
	指導体制		－		MT 1 名、ST 1 ～2 名			
学習内容 ☆教科等横断的な視点、学校行事等との連携(教科等、単元・題材名)								
月	学校行事等（予定）		1 学年		2 学年		3 学年	
4	始業式・着任式・入学式 対面式・委員会任命式 進路説明会				オリエンテーション 活動内容等の決定			
5	保護者懇談・前期生徒総会 1 学年地域清掃 避難訓練 非行防止教室 2 学年就業体験・現場実習 社会貢献オリエンテーション				全体・グループごとの活動 歌唱・器楽・創作・身体表現・鑑賞 授業、行事等での発表活動			
6	3 学年就業体験・現場実習 花かいどう 開校記念日 函館マラソンボランティア							
7	2 学年宿泊研修 3 学年地域清掃 就労支援セミナー 1 学期終業式 2・3 学年進路懇談 1 学年家庭訪問							
8	2 学期始業式							
9	1 日防災学校 芸術鑑賞会 3 学年就業体験・現場実習 オープンスクール 2 学年地域清掃							
10	アビリンピック北海道大会 1・2 学年三者懇談 1・2 学年就業体験・現場実習 花かいどう							
11	3 学年三者・進路懇談 学校祭							
12	保護者進路説明会 非行防止教室 スポーツレクリエーション 1・2 学年進路懇談 2 学期終業式							
1	3 学期始業式 生徒会役員選挙・任命式							
2	シーニック de ナイト 3 学年三者懇談 後期生徒総会 3 年生を祝う会							
3	卒業式 1・2 学年三者懇談 3 学期終業式							